

## 注意 !!

- イ. 運転中の点検は、可動部に充分注意して行って下さい。
- ロ. ボルト・ナット・ワッシャ・ピン及び部品の脱落等は、日常的に点検し異常があれば取り付け直しや、増し締めをお願い致します。上記部品が製品に混入しない様に充分ご注意願います。
- ハ. 点検周期の目安 …………… 1日／8時間、1週間／5日、1ヶ月／20日
- 二. 特記されていない箇所も、清掃・洗浄は日常的にお願いします。
- ホ. 洗浄剤は直接かけないで下さい。部品をはずして洗うか、布などに含まし 洗浄した後、乾拭きして下さい。
- ヘ. 塗装面及びベルト表面はシンナー等で洗浄しないで下さい。はがれ、腐食の原因になります。

## ● 3ヶ月毎のメンテナンス

ブロック	点検項目
駆動式タテシーラ部(シュリンク)	ボールベアリング、チェック
	ヒータ及熱電対、チェック
アイロン式タテシーラ部(ノンシュリンク)	ヒータ及熱電対、チェック
送りコンベヤ部	下部、平ベルトの損傷
	張り出しローラ部、ベアリング
ヨコシーラ部	ヒータ及熱電対、チェック
渡りチェーン部	ボールベアリング
駆動部	各部チェーン張り
	各部ベルト張り
	無段変速機 減速機、オイル補給
排出コンベヤ部	エア抜き刷子の消耗(ノンシュリンク)
	かす取り刷子の消耗(シュリンク)
シュリンクトンネル	ヒータ 漏電チェック